

それはたった一人の呼びかけではじ
 まった 10月22日 首相官邸前
 抗議行動を四百名で実現



田島泰彦
 さん(上智大
 教授・当会
 共同代表)が

たったひとりで呼びかけを始めた10・
 22国会前抗議行動。これに呼応して、
 首相官邸前に400名もの市民がかけ
 つけました。田島さんは、「こんな法
 律を街頭デモなしに通してしまふ国で
 あつて欲しくない」とアピール。当会
 事務局をはじめとして、日比野敏陽・
 新聞労連委員長、市民、研究者、音楽
 家、国会議員等が次々に発言。そして、
 11月21日に日比谷
 野音を埋め尽くす
 集会を実現しよ
 う、と呼びかけが
 力強く発せられま
 した。闘いの開始
 です。



10月28日
 研究者も立ち上がる

秘密保護法に反対す
 る声明を発表した憲法
 ・メディア法と刑事法
 の研究者10名が、国会
 内で緊急記者会見し、
 次々に法案を批判しま
 した。

冒頭、呼びかけ人の
 田島泰彦さんが「事態
 は緊迫している」と発
 言。村井敏邦・一橋大
 名誉教授(日本刑法学
 会元理事長)は、「秘
 密保護法案は軍事立法
 だ。戦前の軍機保護法
 と同じ性格」、山内敏
 弘・一橋大名誉教授は
 「戦前の大本営発表と
 同じ事態になる」、と
 危機感をもって訴えま
 した。【憲法・メディア



ア法研究者の声明の呼びかけ人・賛同
 人は155名「11月5日現在」、刑法研
 究者の声明の呼びかけ人・賛同人は1
 32名「11月8日現在」
 写真左から、新倉修(青山学院大教授)、
 稲正樹(国際基督教大教授)、海渡雄一(弁
 護士)、山内敏弘(一橋大名誉教授)、田島
 泰彦(上智大教授)、村井敏邦(一橋大名譽
 教授)、服部孝章(立教大教授)、葛野尋之
 (一橋大教授)、青井未帆(学習院大教授)、
 清水雅彦(日体大准教授)の各氏。

10月28日
 11・21集会実行委員会を結成

「STOP!『秘密保護法』11・21大
 集会」の実行委員会が結成されました
 「於東京・文京シビックセンター」。
 監視社会を拒否する会 も実行委員
 会に加わりました。安倍政権が、日本
 版NSC設置法と一体のものとして、
 秘密保護法を12月6日の臨時国会会期
 未までに強引に制定しようとしている
 なかで、共同のとりくみを広く実現す
 ることを話しあいました。